

企業幹部の行動革新を実現する

新原経営顧問(股)は九六年五月に資本金二百万元で、台湾企業の経営コンサルティングを目的に設立された。現在四名(内日本人二名)の精鋭が主として日系企業を顧客として活躍している。

彼等精鋭のプロ集団を率いるのが、董事長兼総経理の皆川栄治さんである。

四年生まれの六十一才、関西学院大学卒後、湯浅電池(株)に入社、営業部長台湾湯浅電池総経理を歴任後、良友企管顧問副総経理を経て良友の台湾撤退に伴い、新原経営顧問(股)を立ち上げる。

以来、経営コンサルタント、マーケティング調査、公開セミナー、講演会開催業務を四本柱として、事業を展開してきた。

会社単位で恒常的に契約しての経営診断、経営改善のマニュアル作成や幹部教育を行うほか、約六社近くの日系企業から持ち込まれる種々な相談事にも対処する。法律問題や株の譲渡、交換などなど、広範囲に渡る相談に、的確な知識と豊富な人脈を通じて助言し、時には労働委員会他の政府機関との交渉も引き受け、問題の解決を手助けしてきた。

問題解決に取り組む姿勢は、皆川さんの人柄そのままに誠実、真摯そのもの。この姿勢が多くの日系企業から絶大な信頼を得、会社は大きく成長する。

皆川さんが最も力を注いでいるのが公開セミナー。これは在台日本人経営者向けのビジネススクールと日系企業の台湾人幹部向けの企業幹部訓練班のふたつがあり、前者は九期、後者は十九期を数える。

松下電工、電通、ニコンなど一流企業経営者の多くが参加するビジネススクール、また、山之内、シャープ、ヤマハなどが台湾人を送り込み幹部教育を受けさせる企業幹部訓練班、共に好評で成果が高く、セミナーは熱気に溢れている。

特に、皆川さん独自のノウハウである三位一体方式の企業幹部訓練班は成果が上がり、結果が見えると評判で、現在迄に三百五十名近い卒業生を送り出し、彼等は各々の企業で幹部として活躍している。

今後の抱負はと聞くと、「これから台湾の産業は日本同様知識産業に変わってゆきます。大量生産の規格品は中国へ、高付加価値商品、高科学技術製品は台湾に残す。ライン生産からセル生産へ、その流れの中で日本と台湾の分業が非常に大事になってくる。在台湾の日系企業の役割ももっと大きくなります。

日本から派遣される日本人経営者もその下で働く台湾人幹部の方も意識変革が必要です。

いかに革新的な良い会社を作るか、それが経営者の命題でしょう。私共はそのお手伝いを、今後も真摯に続けてゆきます」

歳を感じさせず、若者のように真剣に語ってくれた皆川さん。
ここ台湾で奥様との二人暮らしだが、これという趣味もない仕事人間と微笑う。
たまにはお好きな声楽でも奥様と楽しまれて、今後ますますご活躍ください。

<新原経営顧問(股)公司 広告>

成果が学がり結果が見える教育プログラム

BASIC MANAGEMENT SCHOOL
日本人経営者が経営学の基礎を学ぶ
(第10期 4月19日開講 全10回 10日間/7ヶ月)

企業幹部訓練班
台湾人幹部が管理者としての行動を確立する
(第20期 4月9日開講 全6回 8日間/4ヶ月)

行動が変わる 企業が変わる

企業幹部訓練班では
独自のノウハウ「三位一体方式」により
行動革新を実現し
会社を内側から革新します

—台湾・中国・香港・シンガポールにも対応—

nf 人材を育てるコンサルタント会社
新原経営顧問股份有限公司
台北市東寧路188号4F之1号
電話: (02) 2381-1536 (代) F A X: (02) 2381-1637
E-mail: nf@field89fms62.hinet.net
Home Page: http://gata.to/newfield/
(4月1日より新アドレスhttp://www.newfield.com.tw/)
營業項目: 經營診斷、經營協力、市場調查、教育・セミナー

(2002年2月27日 朝日新聞 国際衛星版に掲載)